

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

(2) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前（平成20年3月31日以前）の所有権移転外ファイナンス・リース取引並びにリース会計基準適用後（平成20年4月1日以後）の所有権移転外ファイナンス・リース取引の内、リース料総額が少額（3百万円以下）のリース取引及びリース期間1年以内のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

なお、未経過リース料総額は、22,070,783円である。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	80,000,000	0	0	80,000,000
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
文化活動支援目的資産	39,450,000	1,000,000	660,000	39,790,000
自主文化事業目的資産	33,980,000	3,000,000	3,000,000	33,980,000
小 計	73,430,000	4,000,000	3,660,000	73,770,000
合 計	173,430,000	4,000,000	3,660,000	173,770,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	80,000,000	(80,000,000)	(0)	—
定期預金	20,000,000	(20,000,000)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
特定資産				
文化活動支援目的資産	39,790,000	(0)	(39,790,000)	—
自主文化事業目的資産	33,980,000	(0)	(33,980,000)	—
小 計	73,770,000	(0)	(73,770,000)	—
合 計	173,770,000	(100,000,000)	(73,770,000)	—

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産 投資有価証券 第105回5年国債 (額面8千万円)	80,000,000	80,272,000	272,000
合 計	80,000,000	80,272,000	272,000

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
長岡市補助金	長岡市	0	78,325,461	78,325,461	0	—
長岡市派遣職員費 補助金	長岡市	0	29,127,293	29,127,293	0	—
アール長岡芸術公演事業 補助金	長岡市	0	26,342,662	26,342,662	0	—
文化芸術振興費補助金	文化庁	0	10,314,656	10,314,656	0	—
助成金						
地域の文化・芸術活動 助成事業助成金	(一財)地域創造	0	2,212,000	2,212,000	0	—
協賛金						
東京都交響楽団協賛金	北越紀州製紙(株)	0	300,000	300,000	0	—
東京都交響楽団協賛金	(株)北越銀行	0	100,000	100,000	0	—
仲道郁代協賛金	ユニオンツール(株)	0	1,000,000	1,000,000	0	—
合 計		0	147,722,072	147,722,072	0	

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」に記載しているため省略する。

2 引当金の明細

該当事項なし。